



株主通信

2019年12月発行

Contents

ごあいさつ	01
連結業績の概要	02
セグメント別業績	03
決算情報	04
トピックス	05
安全・安心への取組み	09
グループ会社紹介	10
南海の歴史	11
会社の概要	12
ご案内	13
沿線ガイド	裏表紙



ごあいさつ

株主の皆さまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「NANKAI REPORT (株主通信 2019年12月発行)」をお届けするにあたり、ひとことごあいさつを申し上げます。

はじめに、本年8月、特急ラピートの台車にき裂が発見されるという重大インシデントを惹起し、また、これまでも複数箇所にわたって台車にき裂を生じさせていたことで、株主の皆さまには、多大なご心配をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。お客さまの安心と信頼の回復に向けて、台車の安全確保のための対策を進めるとともに、安全に対する社会的要請が時代とともに高まっていることを真摯に受けとめ、ハード・ソフト両面からその要請に応えられるよう全力を尽くしてまいり所存でございます。

さて、当社グループでは、2年目を迎えた中期経営計画「共創136計画」に掲げる基本方針(最重点項目)に従い、各種施策に取り組んでまいりました結果、本年度上半期の業績は、別掲のとおりと相成り、中間配当につきましては、通期の見通しなど諸般の事情を勘案し、1株につき15円とさせていただきますことに決定いたしました。

「共創136計画」の取組状況でございますが、本年7月、なにわ筋線にかかる鉄道事業許可状の交付を受けました。2031年春予定の開業に向け、計画の推進を本格化させるとともに、これと並行して、多様な交通手段を一体的なひとつのサービスとして提供するMaaSや自動運転などの中長期的課題に対して的確に対応してまいります。また、ダイヤ乱れや災害発生時の情報発信の強化といった目下の課題にもスピード感をもって取り組み、「安全・安心で良質な交通サービスの提供」に全力を傾注してまいります。

「なんばのまちづくり」につきましては、今秋、新今宮駅の北東側において、就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」を開業いたしました。さらに、なんばパークス南側敷地の開発計画に参画し、なんばエリアの都市機能拡充をめざすほか、都市観光ホテル「星野リゾート OMO7 大阪新今宮」の開発主体となる特定

目的会社に当社も出資し、ホテルの開発計画に参画するなど、なんば～新今宮・新世界の南北軸の形成を通じた「グレーターなんば」の創造に取り組んでまいります。

「インバウンド旅客をはじめとする交流人口の拡大」につきましては、世界遺産への登録が決定した百舌鳥・古市古墳群にかかる国内外向けプロモーションなどにより、当社沿線の観光需要を一層喚起するほか、来夏の東京オリンピック・パラリンピック及び2025年の大阪・関西万博開催を好機と捉え、インバウンド旅客の利便性向上によるさらなる需要の獲得をめざしてまいります。

「駅を拠点としたまちづくり」につきましては、和歌山市駅において建設中の複合施設の名称を「キーノ和歌山」に決定し、いよいよ来春、全面開業を迎える運びとなりました。和歌山市の玄関口にふさわしい景観やにぎわいを創出し、多くの人にとって居心地の良い「まちの居場所」へと育ててまいります。

「不動産事業の拡充」に向けた取組みといたしましては、来春の竣工に向け建設を進める北大阪トラックターミナル新1号棟を皮切りに、北大阪流通センターの高度化計画の具体化に向け着実に取り組んでまいります。

これら諸施策の推進により、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向け、当社グループの役職員全員が一丸となって邁進してまいり所存でありますので、なにとぞ株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2019年12月

代表取締役社長 遠北 光彦

連結業績の概要

2019年度(第2四半期)決算のポイント

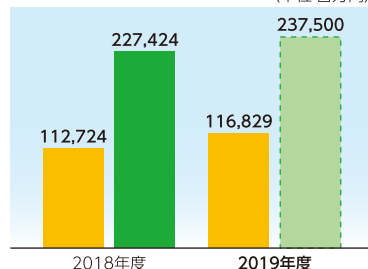
昨年10月に開業した「なんばスカイオ」が寄与したことに加え、分譲マンション引渡戸数が増加したことなどにより増収となり、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、それぞれ第2四半期として過去最高益となりました。

■ : 第2四半期 ■ : 通期 ■ : 通期(予想)

営業収益

1,168億29百万円
(前年同期比3.6%増)

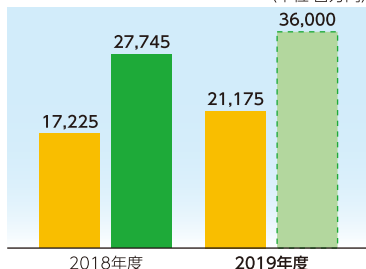
(単位:百万円)



営業利益

211億75百万円
(前年同期比22.9%増)

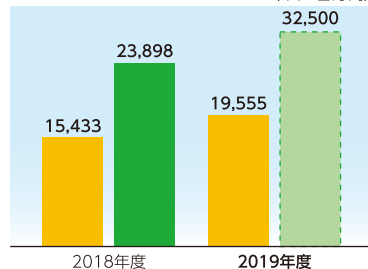
(単位:百万円)



経常利益

195億55百万円
(前年同期比26.7%増)

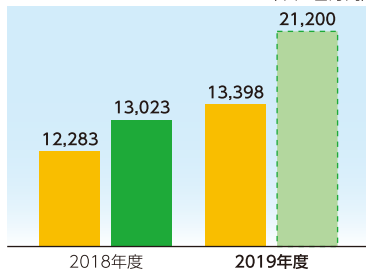
(単位:百万円)



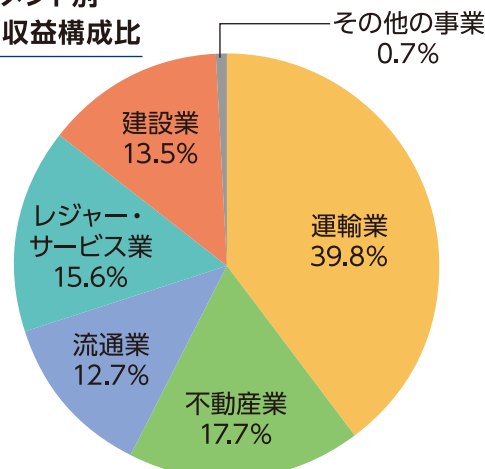
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

133億98百万円
(前年同期比9.1%増)

(単位:百万円)



セグメント別 営業収益構成比



*構成比は、セグメント間取引を含む営業収益に対する比率です。

中間配当について

当社は、株主の皆さまに対して、安定的な配当を行うことを基本方針としています。この基本方針に基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき15円とさせていただきますことに決定しました。なお、期末配当は1株につき17円50銭(中間配当とあわせて年32円50銭配当)を予定しています。

* 上記の予想は、2019年10月31日時点で公表したものであり、実際の業績・配当はさまざまな要因により異なる可能性があります。業績・配当予想に修正が生じた場合は、当社ホームページなどで速やかにお知らせします。

セグメント別業績

運輸業

(37社)



営業
収益 524億16百万円
(前年同期比 4.3%増)

営業
利益 93億88百万円
(前年同期比 18.1%増)

前年度に発生した自然災害による影響の反動や、消費税率改定に伴う定期券などの先買いが発生したことなどにより、増収増益となりました。

不動産業

(4社)



営業
収益 232億22百万円
(前年同期比 23.0%増)

営業
利益 75億70百万円
(前年同期比 31.0%増)

昨年10月に開業した「なんばスカイオ」が寄与したことに加え、分譲マンション引渡戸数が増加したことなどにより、増収増益となりました。

流通業

(10社)



営業
収益 167億47百万円
(前年同期比 0.2%減)

営業
利益 21億10百万円
(前年同期比 3.0%増)

ショッピングセンターの経営において減収となったものの、減価償却費の減少などにより増益となりました。

レジャー・サービス業

(22社)



営業
収益 205億70百万円
(前年同期比 13.4%増)

営業
利益 16億29百万円
(前年同期比216.4%増)

ビル管理メンテナンス業において設備工事収入が増加したことなどにより、増収増益となりました。

建設業

(4社)



営業
収益 177億92百万円
(前年同期比 16.3%減)

営業
利益 5億78百万円
(前年同期比 44.4%減)

完成工事高の減少などにより、減収減益となりました。

その他の事業

(3社)



営業
収益 8億56百万円
(前年同期比 7.1%増)

営業
損失 63百万円

*セグメント別の会社数は、連結子会社、非連結子会社及び関連会社の合計を記載しています。なお、セグメントの分類上、当社及び泉北高速鉄道株式会社が重複して含まれています。

決算情報

四半期連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科目	金額	
	前期末 2019年3月31日現在	当第2四半期末 2019年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	80,856	73,012
固定資産	837,528	846,995
資産合計	918,385	920,007
(負債の部)		
流動負債	177,951	192,916
固定負債	498,872	474,068
負債合計	676,823	666,984
(純資産の部)		
株主資本	192,230	203,745
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,105	28,105
利益剰余金	91,301	103,001
自己株式	△160	△344
その他の 包括利益累計額	38,625	38,381
非支配株主持分	10,705	10,895
純資産合計	241,561	253,023
負債純資産合計	918,385	920,007

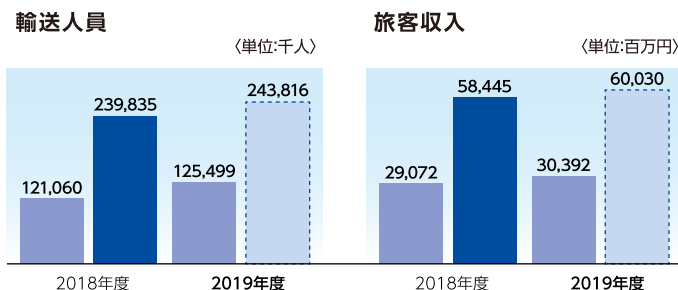
四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	金額	
	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	12,051	32,146
投資活動による キャッシュ・フロー	△15,478	△23,098
財務活動による キャッシュ・フロー	1,076	△12,569
現金及び現金同等物 の増減額	△2,350	△3,521
現金及び現金同等物 の期首残高	19,721	21,864
現金及び現金同等物 の四半期末残高	17,370	18,342

運輸成績 (個別)

■: 第2四半期 ■: 通期 ■: 通期(予想)



経営管理指数 (連結ベース)

		2019年度(予想)	2020年度目標
収益性	営業利益 ^{※1}	370億円	370億円
財務健全性	有利子負債残高 / EBITDA ^{※2} 倍率	7.2倍	7.5倍以下

※1 営業利益+受取配当金

※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

トピックス

「百舌鳥・古市古墳群」

世界文化遺産登録を記念したイベントを実施!

ラッピング列車の運行

先頭車両には「世界遺産 堺・百舌鳥古墳群へは南海電車で!」というメッセージに加え、南海ハニワ駅長や現代・古代の古墳群が、中間車両には茶の湯や和菓子、堺打刃物など、堺の伝統産業や伝統文化を南海ハニワ駅長が体験する姿が描かれています。来年6月まで、南海本線及び空港線にて運行しています。



世界遺産・日本遺産スタンプラリー

本年「高野山」は世界遺産登録15周年。堺「百舌鳥古墳群」は7月に世界遺産登録。そして「中世に出逢えるまち、河内長野」は5月に日本遺産に認定され、高野線沿線には2つの世界遺産と1つの日本遺産を有することとなりました。

これを記念して、3つのエリアを周遊するスタンプラリーを12月22日まで実施しています。ぜひこの機会に高野線に乗って、世界遺産・日本遺産を巡ってみて下さい。



堺観光パンフレット 「sakai 堺 たび」を発行

百舌鳥古墳群の楽しみ方をはじめ、堺の伝統文化や伝統産業、グルメ、観光スポットなど魅力いっぱいの堺を紹介しています。

難波駅・堺駅・堺東駅・三国ヶ丘駅のほか、主要な駅に設置しています。



“参詣道を歩く”、 高野山観光の新たな楽しみ方・過ごし方を提案します

当社では、高野山への参詣道を歩くといった、高野山観光の新たな楽しみ方・過ごし方を提案することで、高野山とその周辺エリアへ新たなお客さまを呼び込む施策と回遊性向上に取り組んでいます。

その一環として、参詣道歩きの出発点としての賑わいの復活をめざし、高野線九度山駅と高野下駅の駅舎をリノベーション。九度山駅には“かまど”で炊いたおにぎりなどを提供する「おにぎりスタンド」を、高野下駅には全国的にも珍しく“関西初”となる「駅舎ホテル」を、いずれも本年11月にオープンしました。

おにぎりスタンド「くど」は、ホームから見える店内に設置された3台の“かまど”が特徴。地元産の食材を使用したかまど炊きのおにぎりなど、九度山・和歌山らしさあふれるメニューを味わえます。

また、ホームと隣接した展望デッキからは、歴史豊かな九度山のまちの眺望が楽しめます。



「くど」は“かまど”を意味する京ことば「おくどさん」と「九度山」を組み合わせ命名。



高野下駅舎ホテル

「NIPPONIA HOTEL 高野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI※」では、のどかな自然に囲まれた客室から、川のせせらぎや列車の往来をお楽しみいただけます。

内装には、かつて当社で活躍した電車の部品を活用。電車で旅をしているようなワクワクした気持ちで滞在していただけます。



※ 宿泊施設プロデュース・運営管理を行う株式会社キリンジが運営しています。

鉄道と山歩きを組み合わせた“新しい高野山”の魅力を、ぜひご体感下さい。

🔍 高野山 ふもと

検索

新今宮に就労インバウンド トレーニング施設がオープン！

日本に来て働く外国人をサポートする、株式会社 YOLO JAPANとの連携のもと、日本初の外国人向け就労インバウンドトレーニング施設「YOLO BASE」が、新今宮にオープンしました。

本施設は、ホテル、レストラン、イベント会場及びセミナールームなどを完備し、これらの施設運営のために、日本で働きたい外国人を積極的に雇用します。業務スキルや知識・語学を習得し、実務経験を積んでもらうことで、日本での就労がスムーズに行えるようサポートします。



「世界を旅するキッチン」をコンセプトに、多様なジャンルの食事を提供



若手の日本人アーティストが手掛けた客室内装

イベント会場やセミナールームでは、語学学習や日本企業と外国人をマッチングするイベントを開催しています。

多文化交流を通じて、人々が行き交う場を創出し、なれば周辺エリアの価値向上を加速していきます。

農業関連事業のアンテナショップがオープン！

本年8月、泉佐野駅改札口横に、当社農業関連事業のアンテナショップ「FARMER'S STAND & MART by 暮らし菜園」がオープンしました。

同店舗では、沿線食材を使用した飲食の提供に加え、農家が直送する沿線産品の物販を行っています。また、沿線農家や事業者との合同イベントを開催し、お客さまが「農」に興味を持つきっかけとなる拠点づくりを行うことで、「農」を通じた沿線活性化をめざします。



なにわ 黒牛の沿線カレー

なにわ黒牛の旨味とスパイス
バランスが絶妙な本格カレー

※旬の食材を使用するため、季節や仕入れ状況によりメニューは異なります。



南大阪&和歌山

南海沿線おでかけ情報ポータルサイト「otent」誕生！

おてんと

当社では、沿線エリア情報を一元的に発信する情報ポータルサイト「otent」を新たに開設しました。

南大阪と和歌山のおでかけ情報サイトとして利便性を高めるほか、当社沿線のより広いエリアの情報を発信していきます。

太陽のもと晴れやかな気持ちでおでかけできるように、また、親しみやすい言葉で、口に出すと気持ちが明るくなるような温かみを感じていただきたいという思いを込めています。

「otent」を旅のしおりに、ぜひ南海沿線へおでかけ下さい。



検索



安全・安心への取組み

◆ 防災・減災対策 耐震補強工事



当社では、近年激甚化する自然災害に備え、防災・減災対策が最重要課題のひとつであると認識し、高架橋柱や駅舎などの耐震補強工事を計画的に進めています。駅舎については、現在高架駅を除く1日平均乗降客数1万人以上の駅舎の耐震補強工事が完了しています。今年度は主に高架橋柱の耐震補強工事を進めています。

◀ 今年度施工中の高架橋柱（南海本線 湊駅～石津川駅間）

◆ G20大阪サミットにおける警戒態勢

当社では、本年6月のG20大阪サミット開催に伴い、駅や重要施設において防犯カメラを新設・増設し、社員による巡回を強化しました。また、難波駅・関西空港駅などの5駅や南海本線の車庫に警備員を配置したほか、駅・商業施設のごみ箱・コインロッカーを封鎖し、警備を強化しました。

このほか、関西空港連絡橋道路部における通行規制などによる混雑対応のため、関西空港駅において多言語対応ができる案内係を増員しました。

今後、2020年のオリンピック・パラリンピックや2025年の大阪・関西万博の開催に向け、国内外からお越しいただくお客さまに安心してご利用いただけるよう、引き続きテロ防止の取組みを徹底していきます。



◀ お客さまで混雑する関西空港駅



封鎖したごみ箱 ▶

～特急ラピート台車のき裂発生を受けて～

速やかに台車枠検査マニュアルの改訂を行い、検査体制を見直しました。運輸安全委員会、第三者研究機関及び製造メーカの調査結果をふまえて、より安全な台車への変更の検討を進めるなど、さらなる安全性の向上に努めていきます。

グループ会社紹介

南海フェリー

和歌山と徳島を結ぶ航路をカーフェリー2隻で運行しています。和歌山港のりばは、南海線と和歌山港駅に直結し、観光、帰省、ビジネス、物流など、幅広い用途でご利用いただいています。

フェリーの魅力はさまざま。旅先での自由度が高いマイカーでの旅行では、車ごと移動できるため、渋滞や事故の心配がないほか、定時出港、定時入港で快適な旅行が楽しめます。また、船内には売店はもちろん、小さいお子さまをお連れの方がゆっくり授乳や、おむつ替えができるベビールームも備えています。



～本年12月、新造船「フェリーあい」が就航～



イメージ

■ 素晴らしい眺望をお楽しみいただけるグリーン室

外観や内装は、徳島名産「藍染め」の藍色・ジャパンプルーを基調としており、船内には、思わずカメラを向けたくくなるようなスポットを設けるなど、工夫を凝らして楽しい空間にこだわりました。また、コンセントや読書灯を備えたビジネスコーナー、ご家族連れやご友人とおしゃべりしながら楽しくお過ごしいただけるファミリー席のほか、素晴らしい眺望を満喫いただけるグリーン室もご用意しています。

皆さまに末永く「愛される」フェリーになれるよう、「安全・安心・快適」な船旅を提供していきます。

南海の歴史

南海堺東ビルの誕生 ～街の発展とともに魅力ある施設に～



大小路駅
(初代堺東駅)



昭和30年ごろの
堺東駅周辺



開業当時の南海堺東ビル

高野線開通時に開業した堺東駅

汐見橋～長野(現・河内長野)間に鉄道を敷設すべく工事を進めていた高野鉄道は、1898年(明治31年)1月、大小路(現・堺東)～狭山間を開通させました。当時の堺東駅は野原の真ん中にあり、人々は菜種畑や稲穂の波をかき分けて汽車に乗りに行ったとのこと。高野線が全線開通してからも、戦前まで堺市の繁華街の中心は南海本線側であり、堺東駅の周辺はひっそりとした住宅街でした。

戦後復興を遂げた街に南海堺東ビルが誕生

空襲で焼け野原になった堺市内で戦後、いち早く復興を遂げたのは堺東駅の周辺でした。1964年(昭和39年)には、駅を改造して「南海堺東ビル」(南館)を建設し、百貨店や銀行などが出店。駅前にバスターミナルも整備され、市を代表する交通の要となりました。1984年(昭和59年)には、南海堺東ビル増築工事によって北館が完成。駅には新たに北口が設置されました。

魅力的な施設をめざして7・8階をリニューアル

南海堺東ビルでは現在も、幅広い世代の皆さまや地域に愛される魅力的な施設をめざしています。このたび、7・8階のリニューアルを行い、本年10月に北館7階を「南海堺東ライフスタイルフロア」としてオープン。フィットネスや子ども英会話教室をはじめとする、利便性と目的性の高い店舗を集積させました。また、北館8階は、内科・検診センター、泌尿器科、調剤薬局などからなる「南海堺東駅クリニックセンター」として、来年1月から順次オープンする予定です。「百舌鳥・古市古墳群 世界文化遺産登録」の記念装飾でお祝いムードが高まる南海堺東ビル。今回のリニューアルでさらなる活気が期待できます。



南海堺東
ライフスタイルフロア



現在の南海堺東ビル

会社の概要

会社概要

創設	業立	1885年12月27日
資本金		1925年3月26日（会社の設立登記 1925年3月28日）
発行済株式総数		729億8,365万4,121円
株主数		1億1,340万2,446株
従業員数		52,656名
本店		2,628名
本社事務所		大阪市中央区難波五丁目1番60号
事業内容		大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
		鉄道事業
		開発関連及び付帯事業
		開発事業、流通事業、土地建物賃貸事業、遊園事業
営業キロ程		154.8km
車両数		696両

(2019年9月30日現在)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日
	期末配当 3月31日
	中間配当を行う場合 9月30日
	その他必要がある場合 あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告
公告アドレス	http://www.nankai.co.jp/ir/koukoku/index.html （事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う）
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務所取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	電話照会先 ☎ 0120-782-031
ホームページアドレス	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更などのお届け及びご照会先について】

証券会社に口座をお持ちの株主さま



株主さまの口座のある証券会社*

証券会社に口座をお持ちでない株主さま
(特別口座の株主さま)



三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(上記電話照会先)

*但し、郵便物の発送・返戻の確認、支払期間経過後の配当金の取扱いについては、三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせ下さい。

役員

代表取締役兼CEO	遠北光彦
代表取締役	金森哲朗
代表取締役	高木俊之
取締役	芦辺直人
取締役	浦地紅陽
取締役	梶谷知志
取締役	園 潔
取締役	常陰均
取締役	肥塚見春

常任監査役(常勤)	勝山正章
常任監査役(常勤)	岩井啓一
監査役	奥正之
監査役	荒尾幸三
監査役	饗庭浩二

社長	遠北光彦
専務執行役員	金森哲朗
専務執行役員	高木俊之
常務執行役員	芦辺直人
常務執行役員	浦地紅陽
上席執行役員	佃吉朗
上席執行役員	梶谷知志
上席執行役員	清原康仁
上席執行役員	西山哲弘
執行役員	岡本圭祐
執行役員	浦井啓至
執行役員	吉田行成
執行役員	和田真治
執行役員	二栢義典
執行役員	西川孝彦
執行役員	大塚貴裕

(2019年9月30日現在)

ご案内

株主ご優待制度

次のとおり株主ご優待証類を贈呈いたします。

所有株式数	優待内容	6回乗車 カード	定期券式乗車証		みさき公園 割引券・ ご招待券
			軌道・バス 割引付		
200株以上 1,000株未満		1枚	—	—	入園料金 50%割引券 3枚
1,000株以上 2,000株未満		2枚	—	—	ご招待券 3枚
2,000株以上 4,000株未満		3枚	—	—	
4,000株以上 6,160株未満		5枚	—	—	
6,160株以上 10,220株未満	1枚	1枚	—	—	
10,220株以上 40,000株未満		—	1枚	—	
40,000株以上 100,000株未満		—	2枚	—	
100,000株以上 200,000株未満		—	3枚	—	
200,000株以上 2,000,000株未満		—	5枚	—	
2,000,000株以上		—	10枚	—	

上記のほか、毎年3月31日の最終の株主名簿に基づき100株以上ご所有の株主さまに「株主ご優待チケット」(当社グループの施設などで優待サービスを受けていただけるチケット冊子)を贈呈します。
(毎年6月下旬発送予定)

株主ご優待制度の一部変更について

「みさき公園割引券」及び「みさき公園ご招待券」につきましては、2020年3月31日をもって当社がみさき公園事業から撤退することに伴い、今回発送分(2019年12月発送)をもって、廃止させていただきます。

なお、今回同封の「みさき公園割引券」及び「みさき公園ご招待券」は、**2020年3月31日まで**のご利用となりますので、ご注意ください。

贈呈時期及び有効期間

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

* 6回乗車カードは、お手許に届いた日からご利用いただけます。

送付方法

200株以上6,160株未満ご所有の株主さま	普通郵便でお送りします。
6,160株以上ご所有の株主さま	簡易書留郵便でお送りします。

大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)への 寄付について(ご報告)

2019年4月から9月までに、株主さまから322枚の6回乗車カードをご返送いただきましたので、当社において、苗木966本分相当額を寄付いたしました。たくさんの寄付制度のご利用ありがとうございました。

* 「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

株主ご優待制度の詳細については、当社ホームページ(<http://www.nankai.co.jp/>)でご案内しています。

「配当金領収証」で配当金をお受取りの株主さまへ

同封の「中間配当金領収証」による配当金の払渡期間は、2019年12月5日から2020年1月15日までとなっていますので、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局で、お早めにお受け取り下さい。

期間が過ぎてしまったら...

配当金領収証表面の受領印欄にご押印のうえ、三井住友信託銀行の本支店でお受取りいただくか、配当金領収証裏面の送金方法指定欄に必要事項を記入し、三井住友信託銀行証券代行部まで、ご郵送下さい。なお、当社定款の規定により、支払開始の日から「満3年」を経過しますとお支払いすることができませんので、ご注意下さい。

配当金のお受取りは、金融機関口座又は証券会社口座で

配当金は、株主さまご指定の金融機関口座(ゆうちょ銀行口座を含む。)又はお取引の証券会社口座でお受取りいただくことができます。一度配当金のお受取口座をご指定いただけますと、以後、ご指定の口座で継続的にお受取りいただけますので、配当金のお受取り忘れや配当金領収証の紛失といった心配がなくなります。配当金のお受取りには、ぜひ、金融機関口座又は証券会社口座をご利用下さい。

【お手順先】

証券会社に口座をお持ちの株主さま



株主さまの口座のある証券会社

証券会社に口座をお持ちでない株主さま
(特別口座の株主さま)



三井住友信託銀行
(証券代行部)
 0120-782-031



これでスムーズに配当金を受け取ることができるようになるね。

沿線ガイド

くゆる芳香、沿線の旅 - 南海沿線・酒蔵紀行 -

「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」

座右の銘として詠まれることも多いこの句に描かれる、古き良き日本の原風景。黄金色に染めあげられた大地と、淡いブルー、そして背後に広がる緑の稜線。収穫の季節を迎える南海沿線には、そんな郷愁を誘う美しいコントラストを味わえる場所が多数あります。山々から湧きいつづる清らかな水と、美味し米。なるほど、沿線に酒蔵が点在することも頷けます。河内長野市にある「天野酒」、阪南市には「浪花正宗」、岸和田市には「日乃出鶴」、そして和歌山市には「世界一統」。

連綿と受け継がれる自然の恩恵と郷土の人々の営みに育まれ、沿線各地はそれぞれに特色のある、独自の文化と原風景を今に伝えています。

古来より高野街道とともに発展した河内長野。奥河内とよばれる金剛山や岩湧山など、四季のうつろいを映し出す豊かな自然に恵まれたこの地には、酒造りに欠かせない清らかな湧き水と田畑、そして街道を往来する人々の賑わいがありました。国宝や重要文化財、名勝旧跡を数多く有する河内長野には、今年、「日本遺産」に選ばれた観心寺や金剛寺などがあります。



和泉山脈に端を発する伏流水。この山々の湧き水は、中硬水で酒造りに最適とされています。阪南市が位置する泉州は、まさにこの和泉山脈のふもとに広がる「泉の国」。山と海の間には黄金色の田畑が広がり、訪れる人々の郷愁を誘います。また、かつて弘法大師が結んだとされる「清水庵」の境内に湧き出る「清水大師の水」は大師ゆかりの清水として、市井の人々に今でも愛されているのです。



自然の恵みと五穀豊穡。いつの時代も酒造りは、収穫の喜びを神に感謝する祭り文化と深く関わりあってきました。岸和田の「だんじり」など沿線各地には、地域それぞれに根付いた祭り文化が残されています。

紀ノ川の豊富な伏流水で潤う和歌山もまた、訪れてみたい観光スポットのひとつです。紀州徳川家を代表する和歌山城の天守閣からは、雄大な紀ノ川の流れを一望できます。

銘酒の芳香に誘われるまま、気の向くまま。

沿線の旅、オススメです。

マイナンバーお届けに関する
お問い合わせ先のご案内

株式の税務関係の手続き(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)において、株主さまのマイナンバーが必要になりますので、お取引のある証券会社などへお問い合わせ下さい。

南海電気鉄道株式会社

〒556-8503 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 総務部 電話 06-6644-7121
ホームページアドレス <http://www.nankai.co.jp/>

証券コード 9044



見やすいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。